

平成30年度

下呂市立金山病院事業会計決算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

決 算 報 告 書

平成30年度 下呂市立金山病院事業会計決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による 支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	1,514,600,000	△ 15,557,000	0
第1項 医業収益	1,230,579,000	△ 16,380,000	0
第2項 医業外収益	273,851,000	1,750,000	0
第3項 特別利益	10,170,000	△ 927,000	0

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額	小 計	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額
第1款 病院事業費用	1,529,912,000	△ 14,184,000	0	0	0	1,515,728,000	0
第1項 医業費用	1,498,397,000	△ 14,184,000	0	0	0	1,484,213,000	0
第2項 医業外費用	28,515,000	0	0	0	0	28,515,000	0
第4項 予備費	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26 条の規定による繰越 額に係る財源充当額	継続費通次 繰越額に係る 財源充当額
第1款 資本的収入	72,800,000	500,000	73,300,000	0	0
第1項 出資金	38,300,000	0	38,300,000	0	0
第3項 繰入金	2,700,000	0	2,700,000	0	0
第4項 企業債	31,800,000	0	31,800,000	0	0
第5項 寄付金	0	350,000	350,000	0	0
第10項 貸付金回収	0	150,000	150,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費通次 繰越額
第1款 資本的支出	133,953,000	△ 6,538,000	0	127,415,000	0	0
第1項 建設改良費	55,752,000	△ 6,538,000	0	49,214,000	0	0
第2項 企業債償還金	76,601,000	0	0	76,601,000	0	0
第3項 投 資	1,600,000	0	0	1,600,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額52,212,829円は、消費税資本的収支調整額3,580,136円及び過年度分損益勘定留保資金48,632,693円で補てんした。

(単位:円)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
1,499,043,000	1,442,386,720	△ 56,656,280	
1,214,199,000	1,157,376,638	△ 56,822,362	(うち、仮受消費税 5,483,182円)
275,601,000	276,477,484	876,484	(うち、仮受消費税 607,235円、消費税調整額 △288円)
9,243,000	8,532,598	△ 710,402	

(単位:円)

合 計	決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
1,515,728,000	1,475,828,521	0	39,899,479	
1,484,213,000	1,448,560,854	0	35,652,146	(うち、仮払消費税 23,748,610円)
28,515,000	27,267,667	0	1,247,333	(うち、仮払消費税 3,486円、消費税 3,616,100円、 △控除対象外消費税 34,030,408円)
3,000,000	0	0	3,000,000	(うち、仮払消費税 0円)

(単位:円)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
73,300,000	73,320,000	20,000	
38,300,000	38,300,000	0	
2,700,000	2,700,000	0	
31,800,000	31,800,000	0	
350,000	370,000	20,000	
150,000	150,000	0	

(単位:円)

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
		地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費 通次繰 越額	合計		
127,415,000	125,532,829	0	0	0	1,882,171	
49,214,000	48,331,836	0	0	0	882,164	(うち、仮払消費税 3,580,136円)
76,601,000	76,600,993	0	0	0	7	
1,600,000	600,000	0	0	0	1,000,000	

平成30年度 下呂市立金山病院事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

		(単位:円)	
1	医業収益		
	(1)入院収益	611,809,194	
	(2)外来収益	436,556,922	
	(3)その他医業収益	<u>103,527,340</u>	1,151,893,456
2	医業費用		
	(1)給与費	876,390,854	
	(2)材料費	182,263,241	
	(3)経費	246,641,784	
	(4)減価償却費	109,684,772	
	(5)資産減耗費	5,800,675	
	(6)研究研修費	<u>4,030,918</u>	<u>1,424,812,244</u>
	医業損失		272,918,788
3	医業外収益		
	(1)受取利息及び配当金	65,600	
	(2)他会計補助金	28,268,000	
	(3)負担金交付金	193,174,000	
	(4)患者外給食収益	101,398	
	(5)長期前受金戻入	46,509,226	
	(6)その他医業外収益	<u>7,752,313</u>	275,870,537
4	医業外費用		
	(1)支払利息及び企業債取扱諸費	18,027,783	
	(2)雑支出	34,074,136	
	(3)雑損失	415,570	
	(4)長期前払消費税償却	<u>5,161,000</u>	<u>57,678,489</u>
	経常損失		<u>218,192,048</u>
5	特別利益		
	(1)その他特別利益	<u>8,532,598</u>	<u>8,532,598</u>
	当年度純損失		46,194,142
	前年度繰越欠損金		<u>1,194,458,755</u>
	当年度未処理欠損金		<u><u>1,240,652,897</u></u>

平成30年度 下呂市立金山病院事業剰余金計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金	剰余金					資本合計
		資本剰余金		利益剰余金			
		受贈財産 評価額	資本剰余金 合計	減 積 立 金	未処理欠損金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	1,262,569,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,194,458,755	△ 1,177,238,755	111,696,486
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	1,262,569,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,194,458,755	△ 1,177,238,755	111,696,486
当年度変動額	0	0	0	0	46,194,142	△ 46,194,142	△ 46,194,142
当年度純損失	0	0	0	0	46,194,142	△ 46,194,142	△ 46,194,142
当年度末残高	1,262,569,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	(当年度未処理欠損金) 1,240,652,897	△ 1,223,432,897	65,502,344

平成30年度 下呂市立金山病院事業欠損金処理計算書(案)

(単位:円)

	資 本 金	資本剰余金	減債積立金	未処理欠損金
当年度末残高	1,262,569,337	26,365,904	17,220,000	1,240,652,897
議会の議決による処理額	0	0	0	0
処理後残高	1,262,569,337	26,365,904	17,220,000	(繰越欠損金) 1,240,652,897

平成30年度 下呂市立金山病院事業貸借対照表

平成31年3月31日

資 産 の 部

(単位:円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		26,365,904	
ロ 建物	2,041,555,476		
減価償却累計額	<u>△ 364,573,979</u>	1,676,981,497	
ハ 構築物	2,686,000		
減価償却累計額	<u>△ 2,038,544</u>	647,456	
ニ 器械備品	836,567,562		
減価償却累計額	<u>△ 679,506,542</u>	157,061,020	
ホ 車両	8,808,490		
減価償却累計額	<u>△ 8,287,646</u>	520,844	
ヘ 建設仮勘定		<u>700,000</u>	
有形固定資産合計			1,862,276,721
(2) 無形固定資産			
イ リース資産		2	
ロ ソフトウェア		<u>5,284,890</u>	
無形固定資産合計			5,284,892
(3) 投資その他資産			
イ 長期貸付金	850,000		
貸倒引当金	<u>△ 850,000</u>	0	
ロ 長期前払消費税		72,257,829	
ハ 破産更生債権等	4,499,099		
貸倒引当金	<u>△ 4,499,099</u>	0	
ニ その他投資		<u>63,820</u>	
投資その他の資産合計			<u>72,321,649</u>
固定資産合計			1,939,883,262
2 流動資産			
(1) 現金預金			63,084,046
(2) 未収金		174,193,382	
貸倒引当金		<u>△ 138,491</u>	174,054,891
(3) 貯蔵品			<u>6,553,983</u>
流動資産合計			<u>243,692,920</u>
資産合計			<u><u>2,183,576,182</u></u>

負債の部

(単位:円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,384,602,209		
企業債合計		<u>1,384,602,209</u>	
固定負債合計			1,384,602,209
4 流動負債			
(1) 一時借入金		50,000,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>80,213,522</u>		
企業債合計		80,213,522	
(3) リース債務		45,781	
(4) 未払金		54,480,844	
(5) 未払消費税等		1,574,100	
(6) 預り金		6,533,028	
(7) 引当金			
イ 賞与引当金	39,073,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>7,459,000</u>		
引当金合計		<u>46,532,000</u>	
流動負債合計			239,379,275
5 繰延収益			
長期前受金		792,944,794	
収益化累計額		<u>△ 298,852,440</u>	
繰延収益合計			<u>494,092,354</u>
負債合計			2,118,073,838

資本の部

6 資本金			1,262,569,337
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	<u>26,365,904</u>		
資本剰余金合計		26,365,904	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	17,220,000		
ロ 当年度未処理欠損金	<u>1,240,652,897</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 1,223,432,897</u>	
剰余金合計			<u>△ 1,197,066,993</u>
資本合計			<u>65,502,344</u>
負債資本合計			<u><u>2,183,576,182</u></u>

決 算 附 属 書 類

平成30年度 下呂市立金山病院事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

将来の医療提供体制を見据えた地域医療構想、医療介護総合確保推進法など医療制度改革による医療費の抑制、全国的な医師不足や看護師不足、人口減少、少子・高齢化など金山病院を取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況にあります。こうした中、公的医療機関としての使命を認識し、一般医療のほか対応が難しい救急医療をはじめとして、地域医療の貢献に努め、良質な医療を効率的・継続的に提供できる病院としての役割を果たしているところです。

収益の面では、他病院等との連携の充実を図りながら一般病棟及び療養病棟の病床利用率の向上を目指すと共に、一般病棟内に地域包括ケア病床を8床設置して病床機能の見直しを行い、病床利用率の向上に努めてきましたが、入院患者数は前年度と比べ 2,707 人の減となり、入院収益も減収となりました。診療報酬改定における療養病棟の入院区分の引上げに伴い入院対象者が減ったこと、整形手術において大学医師の派遣が困難になったことなどが要因となっています。外来については、流行性疾患患者が少なかったことなどから患者数は 259 人の減となったものの収益は増額となりました。

費用の面では抗生薬など高額薬剤の使用による材料費や、人件費、電気料などの経費が増えたことにより、経常収益は赤字決算となりました。今後も国の医療費抑制策など厳しい医療情勢が続きますが、新公立病院改革プランに基づき医師・看護師等の確保、収入の増加や経費の削減などに取り組み、市民が安心して医療が受けられる持続可能な病院を目指して努力してまいります。

① 患者数

入院患者数は、延べ 23,561 人(1日平均 64.6 人)、病床利用率 65.2%で、前年度比 2,707 人(1日平均 7.4 人)の減となりました。また、外来延患者数は延べ 40,631 人(1日平均 156.3 人)で、前年度比 259 人(1日平均 3.7 人)の減となりました。

② 収益的収支(税抜)

収益的収支では、総収益は前年度比較 2.2%減の 1,436,296,591 円で、医業収益が 32,441,498 円の減、医業外収益は 2,400,177 円の減となりました。医業収益の減は、入院患者数の減による入院収益と、室料差額収益の減収が主な要因です。医業外収益については、市からの繰入金の前年度と比べ 8,399,000 円の増となりましたが、長期前受金戻入が 10,721,596 円の減となったことが主な要因です。一方、総費用は平成 29 年度に計上した特別損失 42,250,000 円の影響で前年度比較 1.3%減の 1,482,490,733 円となりました。報償費では臨時医師の減少により減額となりましたが、職員数の増や給与改定などにより給与費が増え、また、材料費や光熱水費、委託料等が増額となりました。

③ 資本的収支(税込)

資本的収支については、収入が 73,320,000 円で、主なものは出資金(一般会計繰入金)38,300,000 円及び企業債 31,800,000 円です。支出は 125,532,829 円で、建設改良費 48,331,836 円及び企業債償還金 76,600,993 円が主なものです。収支差引 52,212,829 円の不足額を生じましたが、消費税資本的収支調整額 3,580,136 円及び損益勘定留保資金 48,632,693 円で補てんしました。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議第101号	平成30年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第1号)	平成30年 6月 1日	平成30年 6月21日
認第13号	平成29年度下呂市立金山病院事業会計決算の認定について	平成30年 9月 3日	平成30年 9月28日
議第130号	平成30年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第2号)	平成30年 9月 3日	平成30年 9月28日
議第162号	平成30年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第3号)	平成30年11月30日	平成30年12月20日
議第19号	平成30年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第4号)	平成31年 2月25日	平成31年 2月25日
議第72号	平成31年度下呂市立金山病院事業会計予算	平成31年 2月25日	平成31年 3月20日

(3) 行政官庁認可事項

算定開始年月日	申請先	件名
平成30年 8月 1日	東海北陸厚生局	データ提出加算
平成30年10月 1日	東海北陸厚生局	仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術(便失禁)
平成30年11月 1日	東海北陸厚生局	栄養サポートチーム加算
平成30年11月 1日	東海北陸厚生局	地域包括ケア入院医療管理料2
平成30年12月 1日	東海北陸厚生局	小児食物アレルギー負荷検査
平成31年 2月 1日	東海北陸厚生局	医師事務作業補助体制加算1

(4)職員に関する事項

イ 職種別職員数

(単位:人)

職 種	平成30年度末		平成29年度末		比較増減		備 考
	正 職 員	臨時職員	正 職 員	臨時職員	正 職 員	臨時職員	
医 師	8	1 (9)	8	1 (9)	0	0(0)	()内は非常勤
薬 剤 師	2	0	2	0	0	0	
放射線技師	7	0	6	1	1	△1	
検 査 技 師	6	0	5	0	1	0	
理学療法士	5	0	5	0	0	0	
作業療法士	3	0	3	0	0	0	
言語聴覚士	0	1	0	1	0	0	
歯科衛生士	2	0	2	0	0	0	
臨床工学技士	2	0	1	0	1	0	
管理栄養士	2	0	2	0	0	0	
看 護 師	38	11	36	8	2	3	
准看護師	8	7	9	6	△1	1	
看護助手	3	13	3	12	0	1	
ソーシャルワーカー	1	0	1	0	0	0	
事務職員	6	2	8	2	△2	0	
その他の労務員	0	15	0	16	0	△1	
計	93	50	91	47	2	3	
合 計	143		138		5		

ロ 給与改定

人事院勧告に基づく給与改定を実施

(5)料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

2 工 事 等

(1) 器械備品等購入の概況

【有形固定資産】

(単位:円)

品 名		種類・型式等	数 量	購入額	購入年月日
器 械 備 品	長時間心電図用テープレコーダー	FM-960	1	637,200	平成 30 年 4 月 24 日
	全自動錠(散)分包機	YS-TWIN-R93V	1	5,151,600	平成 30 年 10 月 10 日
	睡眠評価装置パルスリープ	LS-140	1	313,200	平成 30 年 7 月 20 日
	シャワーバス	HK-3100G-U1	1	5,302,800	平成 30 年 6 月 20 日
	高周波手術装置	コメントシステム 2450	1	1,069,200	平成 30 年 10 月 2 日
	感染防止クリーンベッド	NB-1200S	1	1,717,200	平成 30 年 9 月 13 日
	与薬カート	CUA-ALN41248A	1	514,080	平成 30 年 6 月 26 日
	薬用冷蔵ショーケース	MPR-S313-PJ	1	299,160	平成 30 年 6 月 28 日
	磁気診察券発行機	CD800H	1	1,026,000	平成 30 年 9 月 26 日
	無散瞳眼底カメラ	TRC-NW400	1	3,337,200	平成 30 年 11 月 8 日
	全自動酸化エチレンガス滅菌器	CT-540C	1	1,339,200	平成 30 年 11 月 29 日
	臨床検査システムサーバ	ハードウェア Express5800	1	2,926,800	平成 30 年 11 月 27 日
	カセッター作業台	WT-UA341F	1	276,048	平成 30 年 11 月 6 日
	自動分析装置	LABOSPECT006	1	17,928,000	平成 30 年 12 月 25 日
	デジタル印刷機	MF635	1	349,920	平成 31 年 1 月 29 日
合 計				42,187,608	

施 設 名		構造	数 量	購入額	購入年月日
施 設	旧警察職員宿舎	鉄筋コンクリート造陸 屋根 2 階建	1	2,635,200	平成 30 年 12 月 6 日
合 計				2,635,200	

【無形固定資産】

(単位:円)

品名	数量	購入額	取得年月日
遠隔読影端末オーダー連携プログラム	1式	2,587,680	平成30年9月28日
合計		2,587,680	

【設計監理】

(単位:円)

委託名	数量	委託費等	備考
旧警察職員宿舎改修工事実施設計業務委託	1式	756,000	
合計		756,000	

(2)保存工事等の概況

【工事】

(単位:円)

工事名	数量	工事費等	備考
4F特浴室電源配線工事	1式	71,280	
光ケーブル引込工事	1式	94,068	
合計		165,348	

【修繕等】

(単位:円)

修繕工事名	数量	工事費等	備考
施設修繕	23件	1,067,182	医師住宅修繕 他
医療器械修理等	38件	2,058,719	自動分析装置修繕、 マイク汚物洗浄消毒器修繕 他
合計	61件	3,125,901	

3 業 務

(1) 業 務 量

区 分	入 院		外 来		調剤 件数	手術 件数	検査 件数	X線 件数	給食 件数
	延患 者数	一日 平均	延患 者数	一日 平均					
平成30年度	人 23,561	人 64.6	人 40,631	人 156.3	件 22,592	件 99	件 168,432	件 9,357	件 18,961
平成29年度	26,268	72.0	40,890	152.6	23,109	94	157,921	10,618	20,608
比較増減	△2,707	△7.4	△259	3.7	△517	5	10,511	△1,261	△1,647

(2) 事業収入に関する事項

(単位:千円)

項 目		平成30年度	平成29年度	比較増減
医 業 収 益	入 院 収 益	611,809	642,003	△30,194
	外 来 収 益	436,557	434,396	2,161
	その他医業収益	103,527	107,936	△4,409
	計	1,151,893	1,184,335	△32,442
医 業 外 収 益	受取利息及び配当金	66	77	△11
	他会計補助金	28,268	28,124	144
	負担金交付金	193,174	184,919	8,255
	患者外給食収益	101	101	0
	長期前受金戻入	46,509	57,231	△10,722
	貸倒引当金戻入益	0	11	△11
	その他医業外収益	7,753	7,808	△55
	計	275,871	278,271	△2,400
特別利益	8,533	5,887	2,646	
合 計	1,436,297	1,468,493	△32,196	

(3) 事業費用に関する事項

(単位:千円)

項 目		平成30年度	平成29年度	比較増減
医業費用	給 与 費	876,391	863,415	12,976
	材 料 費	182,263	172,780	9,483
	経 費	246,642	244,733	1,909
	減価償却費	109,684	116,545	△6,861
	資産減耗費	5,801	875	4,926
	研究研修費	4,031	4,455	△424
	計	1,424,812	1,402,803	22,009
医業外費用	支払利息	18,028	18,789	△761
	雑支出	34,074	31,756	2,318
	雑損失	416	731	△315
	長期前払消費税償却	5,161	5,161	0
	計	57,679	56,437	1,242
特別損失	0	42,250	△42,250	
合 計	1,482,491	1,501,490	△18,999	

4 会 計

(1) 企業債及び一時借入金の概況

① 企業債

(単位:円)

平成29年度末現在高	平成30年度中の増減		平成30年度末現在高
	借 入 高	償 還 高	
1,509,616,724	31,800,000	76,600,993	1,464,815,731

② 一時借入金

(単位:円)

平成29年度末残高	平成30年度中における借入残高最高額	平成30年度末残高
20,000,000	50,000,000	50,000,000

平成30年度 下呂市立金山病院事業キャッシュ・フロー計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー：	
当年度純損失	△ 46,194,142
減価償却費	109,684,772
長期前払消費税償却	5,161,000
貸倒引当金の増減額（減少は△）	528,906
賞与引当金の増減額（減少は△）	△ 1,782,000
法定福利費引当金の増減額（減少は△）	△ 166,000
固定資産除却費	5,426,650
長期前受金戻入額	△ 55,041,824
受取利息及び受取配当金	△ 65,600
支払利息	18,027,783
未収金の増減額（増加は△）	21,341,530
たな卸資産の増減額（増加は△）	△ 2,280,043
破産更生債権等の増減額（増加は△）	△ 492,764
未払金の増減額（減少は△）	△ 2,926,382
その他資産負債の増減額（減少は△）	11,549
小計	51,233,435
利息及び配当金の受取額	65,600
利息の支払額	△ 18,027,783
業務活動によるキャッシュ・フロー	33,271,252
II 投資活動によるキャッシュ・フロー：	
有形固定資産の取得による支出	△ 42,355,700
無形固定資産の取得による支出	△ 2,396,000
国庫補助金等による収入	2,700,000
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	38,300,000
貸付金の回収による収入	150,000
貸付による支出	△ 600,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,201,700
III 財務活動によるキャッシュ・フロー：	
一時借入金の純増減額（減少は△）	30,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	31,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 76,600,993
寄付による収入	370,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,430,993
IV 資金増加額(又は減少額)	14,638,559
V 資金期首残高	48,445,487
VI 資金期末残高	63,084,046

平成30年度 下呂市立金山病院事業収益費用明細書

収 益

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
病院事業収益				1,436,296,591	
	医業収益			1,151,893,456	
		入院収益		611,809,194	
			入院収益	611,809,194	
		外来収益		436,556,922	
			外来収益	412,166,864	
			介護収益	24,390,058	
		その他医業収益		103,527,340	
			室料差額収益	19,587,000	
			公衆衛生活動収益	13,525,085	
			医療相談収益	23,840,533	
			他会計負担金	36,294,000	
			その他医業収益	10,280,722	
	医業外収益			275,870,537	
		受取利息及び配当金		65,600	
			預金利息	65,600	
		他会計補助金		28,268,000	
			他会計補助金	28,268,000	
		負担金交付金		193,174,000	
			負担金交付金	193,174,000	
		患者外給食収益		101,398	
			患者外給食収益	101,398	
		長期前受金戻入		46,509,226	
			国庫補助金	2,585,204	
			県補助金	13,240,538	
			寄付金	916,082	
			その他長期前受金	29,767,402	
		その他医業外収益		7,752,313	
			雑収益	288	
			その他医業外収益	7,752,025	
	特別利益			8,532,598	
		その他特別利益		8,532,598	
			長期前受金戻入	8,532,598	

費用

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考			
病院事業費用	医業費用			1,482,490,733				
					1,424,812,244			
				給与費	876,390,854	予算額 884,831,000		
					給料	334,509,982	予算額 334,645,000	
					手当	210,240,108	予算額 212,874,000	
					賃金	91,740,643	予算額 95,107,000	
					報酬	20,175,000	予算額 20,175,000	
					法定福利費	170,453,121	予算額 172,773,000	
					児童手当	2,740,000	予算額 2,725,000	
					賞与引当金繰入額	39,073,000	予算額 39,073,000	
					法定福利費引当金繰入額	7,459,000	予算額 7,459,000	
					材料費	182,263,241		
						薬品費	111,997,464	
						診療材料費	66,187,080	
						給食材料費	2,692,905	
						医療消耗備品費	1,385,792	
					経費	246,641,784		
						厚生福利費	27,500	
						報償費	28,033,595	
						旅費交通費	33,516	
						職員被服費	139,357	
						消耗品費	4,595,671	
						消耗備品費	1,130,486	
						光熱水費	26,193,573	
						燃料費	813,152	
						食糧費	5,376	
						印刷製本費	624,159	
						修繕費	2,894,359	
						保険料	2,563,840	
						賃借料	26,773,622	
						通信運搬費	1,425,740	
						委託費	146,907,032	
						諸会費	2,748,740	
		雑費	751,375					
		交際費	451,785	予算額 600,000				
		貸倒引当金繰入額	528,906					

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
		減価償却費		109,684,772	
			建物減価償却費	45,809,368	
			構築物減価償却費	97,448	
			器械備品減価償却費	62,068,798	
			車輛減価償却費	473,526	
			リース資産減価償却費(無形)	513,410	
			ソフトウェア資産減価償却費(無形)	722,222	
		資産減耗費		5,800,675	
			棚卸資産減耗費	374,025	
			固定資産除却費	5,426,650	
		研究研修費		4,030,918	
			謝金	20,000	
			図書費	987,086	
			旅費	1,875,734	
			研究雑費	1,148,098	
	医業外費用			57,678,489	
		支払利息及び企業債取扱諸費		18,027,783	
			企業債利息	18,017,784	
			一時借入金利息	9,999	
		雑支出		34,074,136	
			雑支出	34,030,408	
			その他雑支出	43,728	
		雑損失		415,570	
			その他雑損失	415,570	
		長期前払消費税償却		5,161,000	
			長期前払消費税償却	5,161,000	

平成30年度 固定資産明細書

(有形固定資産)

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累計	
土地	26,365,904	0	0	26,365,904	—	—	—	26,365,904
建物	2,038,962,376	2,593,100	0	2,041,555,476	45,809,368	0	364,573,979	1,676,981,497
構築物	2,686,000	0	0	2,686,000	97,448	0	2,038,544	647,456
器械備品	873,090,933	39,062,600	75,585,971	836,567,562	62,068,798	70,159,321	679,506,542	157,061,020
車両	8,808,490	0	0	8,808,490	473,526	0	8,287,646	520,844
建設仮勘定	0	700,000	0	700,000	0	0	0	700,000
合計	2,949,913,703	42,355,700	75,585,971	2,916,683,432	108,449,140	70,159,321	1,054,406,711	1,862,276,721

(無形固定資産)

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
リース資産	513,412	0	0	513,410	2	公営企業会計システム
ソフトウェア	3,611,112	2,396,000	0	722,222	5,284,890	新版医事会計システム
合計	4,124,524	2,396,000	0	1,235,632	5,284,892	

(投資その他の資産)

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	備考
長期貸付金	1,000,000	600,000	750,000	850,000	看護師就職準備資金貸付 5人
長期前払消費税	77,418,829	0	5,161,000	72,257,829	
破産更生債権等	4,006,335	492,764	0	4,499,099	
その他投資	63,820	0	0	63,820	リサイクル預託金 公用車7台分
合計	82,488,984	1,092,764	5,911,000	77,670,748	

平成30年度 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計				
政府資金 (過疎債)	H21. 5. 15	円 41,000,000	円 4,608,187	円 26,839,975	円 14,160,025	% 1.20	R4. 3	全身用X線CT装置他
政府資金 (病院事業債)	H23. 3. 25	25,700,000	843,017	2,481,971	23,218,029	1.90	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H23. 5. 26	25,700,000	918,319	2,725,011	22,974,989	1.10	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 3. 26	453,000,000	16,195,035	32,229,325	420,770,675	1.00	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 3. 26	453,000,000	14,929,917	29,609,226	423,390,774	1.70	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 11. 27	192,900,000	6,381,695	9,534,607	183,365,393	1.60	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 11. 27	192,900,000	7,027,442	10,520,179	182,379,821	0.80	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 11. 27	203,200,000	22,373,114	77,722,982	125,477,018	0.60	R6. 9	医療機器整備事業
政府資金 (病院事業債)	H27. 3. 25	1,900,000	475,237	1,424,287	475,713	0.10	R2. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H28. 3. 25	1,800,000	0	0	1,800,000	0.10	R10. 3	医療機器整備事業 H26年度分
政府資金 (病院事業債)	H28. 3. 25	6,200,000	1,549,225	3,096,901	3,103,099	0.10	R3. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H29. 1. 11	6,200,000	0	0	6,200,000	0.01	R10. 9	医療機器整備事業 H27年度分
政府資金 (病院事業債)	H29. 3. 27	5,200,000	1,299,805	1,299,805	3,900,195	0.01	R4. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H29. 5. 26	3,600,000	0	0	3,600,000	0.01	R11. 3	医療機器整備事業 H28年度分
政府資金 (病院事業債)	H30. 3. 6	9,100,000	0	0	9,100,000	0.01	R5. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H30. 5. 28	9,100,000	0	0	9,100,000	0.01	R12. 3	医療機器整備事業 H29年度分
政府資金 (病院事業債)	H31. 3. 25	15,900,000	0	0	15,900,000	0.01	R6. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H31. 3. 25	15,900,000	0	0	15,900,000	0.01	R12. 3	医療機器整備事業
合計		1,662,300,000	76,600,993	197,484,269	1,464,815,731			

平成30年度 注記

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づき簿価切下げの方法により算定）による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ. 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建物 15年～47年

構築物 15年～20年

器械備品 3年～15年

車両 5年～6年

ロ. 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

ただし、ソフトウェア（病院事業利用分）については、院内における利用可能期間（5年）による定額法を採用している。

ハ. リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ. 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

ロ. 退職給付引当金

職員の退職手当は、毎事業年度支払う一定の負担金（一般負担金）のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む）をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

ハ. 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当にかかる法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

（４）消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理としている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 貸借対照表等に関する注記

（１）企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（１年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、732,407,866円である。

III. セグメント情報に関する注記

（１）報告セグメントの概要

病院事業のみを運営しており、報告セグメントが１つのため、記載を省略している。

IV. その他の注記

(1) 賞与引当金および法定福利費引当金の目的使用による取崩について

当年度において、夏季分の期末手当及び勤勉手当として 61,233,024 円を支給するため、賞与引当金 40,855,000 円を取り崩した。また、夏季分の期末手当及び勤勉手当の支給に伴う法定福利費 11,552,588 円を支給するため、法定福利費引当金 7,625,000 円を取り崩した。